

令和3年 豊後大野市教育委員会 9月定例会 議事録

1 開催日時

令和3年9月28日(火曜日) 午前9時00分開会 午前11時01分閉会(2時間01分)

2 開催場所

豊後大野市役所 2階 教育委員会室

3 出席者

委員 4名中4名出席

(出席委員等)

教育長 下田 博

1番委員 矢野 憲一(教育長職務代理者)

2番委員 羽田野 光江

3番委員 江嶋 真朋子

4番委員 渡部 稔

(欠席委員) なし

事務局 5名出席

(出席)

教育次長 堀 誉裕

学校教育課長 中城 美加

社会教育課長兼図書館長 岡部 司

学校給食共同調理場長 赤嶺 真一(学校教育課参事 兼)

資料館長 高野 弘之(社会教育課参事 兼)

書記 1名出席

学校教育課課長補佐兼教育総務係長 衛藤 幸司

4 諸報告

教育長報告

各課報告

5 付議事項等

報告事項

報告第14号 令和3年度 全国学力・学習状況調査 結果について

議事案件

議案第63号 豊後大野市修学旅行感染症対策支援補助金交付要綱の制定について

議案第64号 令和3年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査について

6 会議の概要

○出席者報告

堀教育次長	それでは、委員の皆さんお揃いですので、出席者の報告をさせていただきます。 出席委員(4名)、欠席委員無し、教育長・教育委員会事務局(5名)の出席で
-------	--

	<p>す。本日は報告事項1件、議事案件2件を提案させていただきます。尚、議案第64号につきましては、日程8の連絡調整の後に提案をさせていただきますので、ご了承お願い致します。また、報告14号の令和3年度全国学力・学習状況調査結果につきましては、説明を渡部指導主事から行いますので、入室の許可をお願いいたします。それでは教育長よろしく申し上げます。</p>
--	---

1 開会

下田教育長	<p>おはようございます。ただいまより、令和3年度9月豊後大野市教育委員会定例会を開会致します。 (午前9時00分開会)</p>
-------	--

2 前回議事録の承認

下田教育長	<p>それでは、会議規則第六条第一項第2号の規定に基づき、令和3年8月16日開催の第5回臨時会及び、8月26日開催の8月定例会の議事録の承認を求めます。議事録につきましては事前に送付いたしましたので、説明を省略し、承認手続きを行いません。まず、ご質問を受けたいと思いますが、何かございますか。</p>
全委員	<p>… 委員一同質問なし …</p>
下田教育長	<p>よろしいですか。はい、それでは第5回臨時会と8月定例会の議事録を承認することに異議ありませんか。</p>
全委員	<p>… 委員一同異議なし …</p>
下田教育長	<p>異議なしと認め、承認します。</p>

3 議事録署名委員の指名

下田教育長	<p>続いて会議規則第十七条第二項の規定に基づき、本会議の議事録署名委員の指名を行いません。4番渡部稔委員を指名します。</p>
渡部稔委員	<p>… 指名委員の了承 …</p>

4 会期の決定

下田教育長	<p>次に会期の決定であります。付議事項等勘案致しまして、本日1日限りとしたと思いますが、異議ありませんか。</p>
全委員	<p>… 委員一同異議なし …</p>
下田教育長	<p>異議なしと認め、本日1日限りといたします。</p>

5 諸報告

(1) 教育長報告

下田教育長	<p>それでは、諸報告に入ります。私の方から報告をさせていただきますが、その前に、市内中学校の教職員が、一昨日、病気のため亡くなりました。現職死亡というのは、本当につらいお知らせなのですが、今年の3月まで中学校で、人権教育そして理科指導、それから、とくに生徒指導に力を発揮していただいて、学校運営に貢献をされた方でした。その時には、すでに体調が悪かったのですが、子どもたちにも自分の病状を自分の口から話し、「先生は、今、ガンと闘っている、みなさんもこれからの人生を頑張れ」と伝えながら、教壇に立っていました。しかし、病が見つかった時は、すでに非常に厳しい状況でした。最後は、自分の生まれ育った町に帰り、静かに穏やかな最後を迎えたと聞いています。本当に残念ですが、ご冥福をお祈りしたいと思っています。今日、通夜で、明日、葬儀ということです。</p> <p>(教育長から令和3年9月豊後大野市教育委員会定例会資料を通して報告)</p>
-------	---

(2) 各課報告

下田教育長	それでは、各課の報告を致します。次長、お願いします。
堀教育次長	<p>(堀教育次長が令和3年9月豊後大野市教育委員会定例会資料により報告する)</p> <p>続いて、学校教育課長が資料を基に報告。</p> <p>続いて、学校給食共同調理場長が資料を基に報告。</p> <p>続いて、社会教育課長兼図書館長が資料を基に報告。</p> <p>続いて、資料館長が資料を基に報告。</p> <p>(公民館については、特に報告無し。)</p>
下田教育長	それでは、各課の報告が終わりました。ご質問を受けたいと思います。どこからでも結構です。
矢野憲一委員	教育次長のところで一つ質問ですが、9月24日の豊後大野市高校生人権学習会カンパ要請行動というのは、どんなことでしょうか。
堀教育次長	三重総合高校の生徒が、人権学習の活動に対してのカンパの要請で、教育委員会に来られたという内容です。
岡部社会教育課長	3年前から、人権学習の一環として、社会教育課の方で高校生の活動を支えるために、豊後大野市高校生人権学習会という事業を実施しています。三重総合高校と竹田高校と久住高原高校、さらには大分高専に通っている生徒が、自ら人権について学びを深めていきたいということで、この会に集まっていました。初年度は、部落解放同盟大分県連の方に委託をしていたのですが、諸般の事情で、現在

	<p>は「ここからプラス」の方に事業展開の委託をしています。この高校生については、県奨や友の会に参加をしたり、全校高校生人権集会等に参加をしたりしています。しかし、市の委託料だけでは、賄えない分もありますので、高校生が自ら教育委員会に出向いて、趣旨を説明し、それに対して、教育委員会の方で各個人にはなるのですが、カンパをしています。そういった状況です。</p>
下田教育長	<p>よろしいですか。</p>
矢野憲一委員	<p>はい。</p>
下田教育長	<p>大野中学校にも人権を学ぶ会があります。その延長上で、是非高校に入っても学びたいということがきっかけで、大野中から各高校へ行った子どもたちが、再度、再結集をしてスタートした人権学習の会です。今年、竹田高校に進学した子どもたちも参加をしたということでした。すばらしい取り組みです。その他ございますか。</p>
矢野憲一委員	<p>ヒューライツフォーラムというのは、どういうものでしょうか。</p>
岡部社会教育課長	<p>大分県全県下になるのですが、学校教育と社会教育における人権教育の研究発表をするといった取り組みになっています。</p>
渡部稔委員	<p>6 ページの 9 月 25 日のスポーツ少年団スタートコーチ養成講習会なのですが、これは、昨年もありましたか。</p>
岡部社会教育課長	<p>これは、制度が新たに加わって、スポーツ少年団の認定指導員の資格が、スタートコーチという資格に変わりました。これは、2 年に 1 回講習を受けて更新していかなければならないということで、その講習会ということになります。</p>
渡部稔委員	<p>これは、指導者もコーチも監督もみんな行かないといけないのですか。昨年、スポーツ少年団の会長をしていて、今年、会計をしています。対象を代表者 1 人ぐらいにしていだけないと、6 人も 7 人も行くと経費で予算が足りなくなります。</p>
岡部社会教育課長	<p>各団に 2 名、置いていただきたいということです。</p>
渡部稔委員	<p>例えば、人数が少なく、今合併しているところなども、2 名ずつ出さなければならぬのでしょうか。</p>
岡部社会教育課長	<p>一応、2 人になっています。それで、少年団の登録ということになります。これは、段階的で、4 年後には正式にということになります。</p>

渡部稔委員	2年に1回とはいえ、部員が少ないところは、結構負担が大きいです。保護者の間でも話が出ています。できれば1人にして欲しいです。
下田教育長	そういう事情は、良くわかっています。まだ、最終的に市としてどう対応していくのか結論は出ていません。「体制とルール」はもう決まったことですので、人数を変えることができません。ただ、その中でも市で対応できることがないかということです。4年間は今まで通りの形で良いはずですので、あと2年猶予があります。その時にどんな補助をしていくのかという議論をしている最中で、まだ決定は出ていません。代表者会議の中でも、突然の負担を伴う改正に対する厳しい意見も出されていきました。私もそのおかしさを指摘したのですが、全国的なルールの変更なので、無視すると大会への参加ができなくなります。どういう形で支援をしていくか検討中ですので、また、ご提案致します。
下田教育長	他にございますか。よろしいですか。
全委員	…一同質問なし…
下田教育長	それでは、次に移りたいと思います。

6 付議事項等

○報告事項

報告第14号 令和3年度 全国学力・学習状況調査 結果について

下田教育長	それでは報告事項に入って行きたいと思います。報告第14号をお願いします。
渡辺指導主事	(令和3年度全国学力学習状況調査結果について、定例会別冊資料で説明)
下田教育長	<p>それでは、説明がございましたので、ご質問を承りたいと思います。</p> <p>3ページの大分スタンダードに関する質問「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思う」に対しての中学3年生の肯定率が低いことに注目して課題解決していかなければならないと思います。要するに「学びに向かう力」が弱いということです。この結果を踏まえて、来年度、新たに「学びに向かう集団づくり」に視点を置いて、実際に取り組んでいくためには、もう少し丁寧で具体的な提案をしてほしいと思います。よろしくをお願いします。</p> <p>さらにもう1点、小学校と中学校の関係ですが、中学校で向上しているところについては、どういう取り組みが成果につながっているのか、当該校の先生に取り組みや家での生徒の変化などを丁寧に聞き取ったり、いろいろなデータを明確にしたりして、具体的に分析してくれませんか。お願いします。</p>
渡辺指導主事	わかりました。

矢野憲一委員	テストは、わからないところを確認するためのものだと思います。このテストは、やりっぱなしのものなのですか。復習して2度目をやってみるとかするのですか。それをしないと進化はないと思います。
渡辺指導主事	おっしゃる通りです。問題自体は、学校にも配られていますので、やり直しは、必ずやっております。このテストに向けてのテスト勉強なども各学級で実施しております。
矢野憲一委員	2回目をやってみて、1回目より伸びたという、2回目の精査というのも必要ではないかと思えます。
下田教育長	同じテストをもう一度やったらどうかということですね。この提案に対しては、真面目に考えてくれませんか。12月ぐらいに数学だけでも同じテストを同じ学年にやってみるといのはどうですか。
渡辺指導主事	検討します。
中城学校教育課長	数学的思考力を鍛える必要があります。全国学力学習状況調査は、そこをねらっていると思います。定着をするための学習も必要ですが、その定着した力を使って、数学的思考力をはたらかせて、どうやって問題を解くのかというプロセスのところ弱いのかもしれないなと思います。今、委員さんご指摘のように、何度も同じ問題をやり体感することで、どういうふうに考えたら問題が解けるのかという思考のプロセスを身につけることができるのではないかと思います。
下田教育長	例えば、社会の生産量、理科の密度、数学の割合では、同じ数式を使います。社会科として、気温などの条件を考えて、生産量を求めていく。理科として、物質の質量の変化をみて、密度を求めたり、比重を求めたりしていく。一方、数学は、割合を関数として求めていく。これらは、全部同じ数式を使うんです。理科や社会科でできている子が、数学ではできていないという子もかなりいます。なぜかという、日常生活に関連して問題を捉えているかどうかということが、教科の中では大事なことなのです。日常では解けるのに、数学の問題という認識を持った時点で、解けなくなってしまう。そういう実態を他の教科の先生も一緒になって共有化していくことが大事なのではないかと思います。そういう意味では、小学校では、社会科の勉強をしながら、必要に応じて算数に変わったりするなど、他の教科との関連を常に意識してやっている傾向があります。最近では、中学校の先生も、教科の関連を意識する傾向になってきたと思いますが、そんな先生方の意識を聞き取って分析することが大切だと思います。
江嶋真朋子委員	子どもが中学生になりました。小学校の授業も楽しかったようですが、今の中学校の授業の方が、楽しいと感じているようです。先生方が専門的になり、マニア

	<p>ックな話も入れてくれるようで、授業の話をよくしてくれるようになりました。話は変わりますが、学力調査の結果が、いつも忘れた頃に帰ってきます。子どもたちも結構忘れていきます。かといって、子どもが解いたテストの自己採点までではできないと思いますので、その辺が少し課題かなと思います。うちの子だけかもしれませんが、やり直したという形跡はありません。このテストは、基礎と基礎の応用だと思います。しかし、その基礎と基礎の組み合わせ、発展的な内容までは、時間的に難しいのではと思います。それでも、健闘しているのかなとは思いますが。ただ、実際、高校受験につながっていく内容なので、どこで力をつけていけばいいのか、親としても悩みどころです。</p>
下田教育長	<p>すごく良い指摘をしていただいたと思います。このご指摘の視点で具体的な解決策を打ち出さないと、同じことの繰り返しになると思います。ただ、中学校の授業は楽しいという意見もいただいたので、是非お知らせしていただきたいと思います。小中一貫教育校になりますので、今日出された課題がクリアできる環境が整うと思います。小学校・中学校の良いところが集まってくれば、もっと伸びていくと思います。</p>
羽田野光江委員	<p>ひとつ、素朴な疑問です。12 ページの学校質問紙というのは、先生方に向けての質問だろうと思うのですが、「本やインターネット、図書館資料などを計画的に行いましたか」という質問に対して、計画的に行いましたとの回答が少ないです。こういう調査の結果を子どもたちや先生方に知らせることで、資料活用について意識するのではないかと思います。是非、こういうテスト結果の資料を活用した授業を行ってほしいと思います。</p>
渡辺指導主事	<p>学校質問紙というのは、学校に1枚来て、担任なり校長なりが答えるものです。「本やインターネット、図書館資料などを計画的に行いましたか」という質問については、中学校だけでなく、小学校も決して数値は高くありません。低学年は、読書の時間を設定して図書館利用をしています。高学年や中学校は、一斉には図書館に行かないので、調べ学習の時間などを必ず設けるなどの確保を考えていかないといけないと感じました。</p>
矢野憲一委員	<p>先生の教科書には、マニュアルというか、ここはこうしますとかいう注意書きとかがあるのではないのですか。それに沿っていけば良いのではないのですか。</p>
下田教育長	<p>このことは、課題にして欲しいですね。新図書館ができて、情報活用を訴えている中で、学校の中の取り組みも進めるようにして欲しいです。</p>
江嶋真朋子委員	<p>タブレットの中に図書館の本を入れて活用するとかいうことはできませんか。</p>
渡辺指導主事	<p>デジタル本みたいな形ですね。ちょっと厳しいです。</p>

江嶋真朋子委員	ニュースで、コロナのため外に遊びに行くのを禁止して、昼休みはクラスで過ごしましょうというのがありました。その時に、タブレットを見ている子がいました。うちの子は、タブレットを一週間に1回使うか使わないかと言っていたので、良いなと思いました。タブレットで小テストとかできないのでしょうか。
渡辺指導主事	今、アプリを導入しようという段階に入っております。3学期から来年度に向けて、タブレットでドリルができるようにしていきたいと考えています。
江嶋真朋子委員：	英検の無料アプリが入れられて、今、それで楽しそうにやっています。でも、なかなか進まなくて、また、ゼロからとかなったりするみたいです。
下田教育長	今度の学校訪問の時に、タブレットを使うようお願いしているのですが、様子を見てください。また、タブレットを使用する具体的な施策を打ち出して、実際にタブレットを使ってみることで、現状を変えていく必要もあると思います。10月上旬には、研修会等を開催して現状を動かしましょう。
渡辺指導主事	はい。
下田教育長	その他ご質問ございますか。
全委員	…委員一同質問なし…
下田教育長	ちなみにテストの結果は、年々上がってきています。子どもたちや豊後大野市の先生方は頑張っています。これまで取り組んできたことは、間違っていないと思っています。点数に一喜一憂する必要は、ないのですが、頑張っている事実だけは、知らせてあげてほしいと思います。それでは、報告第14号を終了します。

○議事案件

議案第63号 豊後大野市修学旅行感染症対策支援補助金交付要綱の制定について
 議案第64号 令和3年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査について

下田教育長	それでは議案に入って行きたいと思います。議題第63号お願いします。
堀教育次長	議案第63号豊後大野市修学旅行感染症対策支援補助金交付要綱の制定については、豊後大野市立小学校及び中学校が令和3年度中に実施を予定していた修学旅行を、新型コロナウイルス感染症の影響により中止し、又は延期して実施する場合に要する経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付するため「豊後大野市修学旅行感染症対策支援補助金交付要綱」を制定したいので、豊後大野市教育委員会事務委任規則第2条第6号の規定に基づき教育委員会の承認を求めるものでございます。

中城学校教育課長	(添付その他資料によって説明) 補助金を支給するという事は、予算を伴いますが、何に基づいて補助金を支給するかということを明確にしなければなりません。この要綱は、特殊なものであります。昨年も作成致しましたが、施行期日が令和3年3月31日までとなっていましたので、今回は、コロナウイルスの定義も変わったことも踏まえて、改正をしながら、令和4年3月31日までということで、制定したいと考えています。
下田教育長	毎年、制定しないといけないものなのでしょうか。
堀教育次長	感染症が蔓延して、毎年続くということにはなりませんし、新型コロナ感染症の定義も変わってきますので、特別な事態です。本来は、補助金の対象になるものではないのですが、感染症の影響下で出さざるを得ないということなので、恒久的な要綱にするのは、なかなか難しいと思われまます。
下田教育長	これは、コロナに関するだけの交付要綱なので、コロナ以外でも活用できる交付要綱を作っておけば、毎年作成しなくても良いのではと思いますが、無理でしょうか。
矢野憲一委員	私もそう思います。
堀教育次長	中止や延期の理由が地震や災害等の時に備えてということですね。予算として、地震が起こったらすぐ認められるのかどうかということですね。予算が認められて、それに対する支出の根拠としての要綱を作るということなので。
下田教育長	わかりました。要綱について、みなさんからご質問・ご意見ございませんか。今回は、交付要綱の仕組みも含めて認識いただければよろしいかと思ひます。
全委員	…委員一同質問なし…
下田教育長	それでは、議案第63号について採決を致したいと思ひます。原案の通り決定してよろしいでしょうか。
全委員	…委員一同異議なし…
下田教育長	それでは、議案第63号につきましては、原案の通り決定したいと思ひます。議案64号につきましては、8項連絡調整の後という事でお願ひいたします。

7 その他

①9月議会一般質問について

下田教育長	それでは、その他に入ります。9月議会についてお願いいたします。
堀教育次長	(令和3年9月豊後大野市教育委員会定例会その他資料で報告)
下田教育長	お読みいただいて、次回の時にもご質問ください。

②新型コロナウイルス感染症対策について

下田教育長	続いて、新型コロナウイルス感染症対応についてお願いいたします。
中城学校教育課長	(令和3年9月豊後大野市教育委員会定例会その他資料で報告)
下田教育長	それでは、次の連絡調整に移ります。

8 連絡調整

①今後の定例会の日程調整について

下田教育長	それでは、今後の日程をお願いします。
堀教育次長	10月定例会につきましては、10月28日木曜日の午前9時から、11月定例会を11月26日金曜日午前9時からの開催でお願いをしたいと思います。以上提案致します。
中城学校教育課長	合わせてお願いします。学校訪問日程の修正版をお配りしました。日にちは変わりませんが、学校が変わっています。ご確認をお願い致します。
岡部社会教育課長	10月28日ですが、この日に大分県公民館研究大会がありまして、私が地域づくりの助言者として参加しなければなりませんので、課長補佐で対応させてください。
衛藤学校教育課課長補佐	10月28日の学校訪問の後の14:30からジオ研修を行います。高野館長もよろしくお願ひ致します。犬飼の方で予定しています。さらに、別紙でお配りしています11月1日「大分教育の日」についてご覧ください。今回は、アスト国東、国東市の方で開催されます。毎年教育委員さんの参加をお願い致しております。9:00市役所集合です。9:10、バスの乗り合わせで現地へ向かいます。途中で昼食をとりたいと思います。是非参加の方をよろしくお願ひ致します。
下田教育長	ご都合いかがでしょうか。よろしいですか。 よろしくお願ひ致します。また、ご都合が悪くなった時は、事前のご連絡いただければよろしいですので。それでは、以上で連絡事項を終わります。

議案第62号 令和3年度豊後大野市立学校児童生徒の就学援助の認定審査について

下田教育長	<p>続きまして、最後の付議事項に入りますが、これについては非公開・秘密会としたいと思います。よろしいでしょうか。</p>
全委員	<p>(「異議なし」の声)</p>
下田教育長	<p>異議なしと認めます。 それでは、教育次長及び学校教育課長のみで審議しますので、他の課長は退席をお願いします。それでは、ここで一時休憩に入ります。</p> <p style="text-align: right;">(午前10時40分休憩)</p> <p style="text-align: center;">□□□ 一時休憩 □□□</p> <p>～ 社会教育課長・学校給食調理場長・資料館長・担当者退出 ～ ～ 学校教育課担当職員(白石主任)入室 ～</p> <p style="text-align: right;">(午前10時50分開議)</p> <p style="text-align: center;">(非公開・秘密会)開始</p> <p>※審査時は、教育次長、学校教育課長、学校教育課担当職員のみ臨席した。 ※審議結果は、審査対象者1名のうち、認定1名、不認定0名・保留0名であった。</p> <p style="text-align: center;">(非公開・秘密会)終了</p> <p style="text-align: right;">(午前11時00分休憩)</p> <p style="text-align: center;">□□□ 一時休憩 □□□</p> <p>～ 学校教育課担当職員(白石主任)退出 ～</p>

9 閉会

下田教育長	<p>ありがとうございました。それでは、本日の日程全て終了致しました。以上をもちまして、令和3年9月定例会を閉会いたします。おつかれ様でした。</p> <p style="text-align: right;">(午前11時01分閉会)</p>
-------	--